2026 年 10 月吉日

京都部 各クラブ会長　各位

京都部直前部長　隠塚 功
京都部部長　寺久保 吉雄
京都部 YMCA サービス・ユース事業主査　椿森 昌史

「三条通で遊んでみよし」並行企画「YMCA でも遊んでみよし」
地域共創キャンパス「GATE」開催のご案内とご来場のお願い

日頃より、京都部の YMCA サービス・ユース事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、来る 11 月 8 日（日）、京都 YMCA 三条本館において、学生団体「Kommunity」が主催する　☆地域共創キャンパス「GATE」☆　が開催されます。

このイベントは、「学生主役で地域創生」をコンセプトに、学生・地域・企業が繋がり、新たな交流や協働のきっかけを生み出すことを目的としています。

また、今回の取り組みは、京都 YMCA の国際協力専門委員会の事業として位置づけられ、今後、継続的に発展させていくことを目指しています。

今回は急な企画・準備となったこともあり、参加する学生団体は 3 団体（出展 2 団体、来場 1 団体）と小規模ではありますが、来年度からの本格的な開催に向けた試行的な取り組みとして実施いたします。

京都部の各クラブにおいても、YMCA のユースリーダー以外の学生団体と交流する機会は、まだまだ少ないのが現状です。今回の開催を第一歩として、様々な活動に取り組む学生たちと直接交流し、お互いの活動や思いを知ることで、今後の各クラブの奉仕活動やユース支援、さらには学生団体との新たな連携へと繋がるきっかけになればと期待しています。

【開催概要】

日時：　2026 年 11 月 8 日（日）12:00～15:00
会場：　京都 YMCA 三条本館　1 階
内容：　学生団体の活動紹介や交流を通じた地域共創の取り組み

どうぞよろしくお願いいたします。



GATE in YMCAクラブ

YMCAでも 遊んでみよし

参加費 **無料**

特別企画

パンじゃんけん大会

13:00　14:00　の2回

優勝者は**パン1つ無料！**

京大マインクラフト同好会KUMC

あそぶ・まなぶ

マインクラフトを通した、
学びを体験できる！



出展内容（予定）

- 体験
- 物販
- 学び
- 交流

学生団体Kommunity

あそぶ・つくる

新聞紙で輪やボールを作って、
輪投げ・ボウリングに挑戦！



出展内容（予定）

- 輪投げ
- ボウリング
- ものづくり
- じゃんけん

会場

京都YMCA三条本館

京都市中京区三条通柳馬場東入中野町2-2

企画：学生団体Kommunity

実施主体：三条通エリアマネジメント検討会議
京の三条まちづくり協議会

三条通で遊んでみよし 並行企画

＼歩行者天国とあわせてどうぞ／

11.8 SUN

12:00 – 15:00

Instagramはこちら

Kommunity　三条まちづくり

学生団体Kommunityとは

「学生主役で地域創生」を掲げ、学生団体と企業・行政をつなぐイベントやプラットフォームを運営し、学生ならではの課題解決を支える学生団体です。

出展団体

京都マインクラフト同好会(KUMC)

- ミッション
  - 「あそぶ」＋「つくる」の可能性を広げる
- 主な活動内容
  - Minecraft を使い、現実世界の再現やイベント運営まで幅広く活動している
  - 遊ぶ・交流する
    - 日常生活を大切にしながら好きな遊びを持ち寄り楽しむ
  - つくる・学ぶ
    - 建築、コマンドなど得意なことに特化し、アイデアを生み出していく
  - 共有する・つながる
    - 学祭展示、部誌発行、外部団体との合同企画で外にも発信している
  - メンバー規模：学生メンバー90 名
  - 実績
    - 学祭出展では 3,000 人以上が来場
    - 企業等と連携した教育系企画「マイクラ防火キャンプ 2026」を開催
    - 「京大再現マップ」、「マイクラ銃撃戦」等のゲームを作成
  - 現在の方針
    - 月 1 回のイベント開催を目標に、小中学生向けの教育要素を取り入れつつある。行政と協力したイベントを企画段階で検討中
  - 参照：https://www.kumc-club.net/activities,https://open.kyoto/calendar/64635/

学生団体 Kommunity

- ミッション
  - 「学生主役で地域創生」
- 主な活動内容
  - 京都の学生団体同士、また学生団体と企業・行政をつなぎ、学生ならではの課題(活動資金・活動機会・ノウハウ・つながりの不足)の解決を支える関係づくりを行う

- 地域共創キャンパス「GATE」(フェスイベント)の開催
    - 地域の方々との連携
    - 学生団体と企業のつながりの作成
    - 自分たちの活動を外に届けるイベント
- プラットフォーム「Kommunity-BASE」の運営をしている
    - 学生団体と企業のつながりの作成
    - 企業様のノウハウの提供
    - Kommunity を通した、コラボイベントの開催
    - 意見を直接交わし合う「交流会」の開催
- メンバー規模
    - GATE 運営は 16 名体制(企画班 6 名、渉外班 5 名、広報班 4 名など)

- 実績
    - :2026 年 5 月 10 日に西陣織会館で GATE を開催。参加者 212 名(関係者 146 名、一般来場者 66 名)、出展 20 団体、協賛 3 社
    - 地域を巻き込んだ小イベントを開催している
    - 次回の GATE では、さらなるイベント規模の拡大を目指す。
    - GATE で生まれたつながりを Kommunity-BASE で継続し、コラボ企画を運営が伴走して育てていく

来場団体

同志社 Habitat

- ミッション
    - 誰もがきちんとした場所で暮らせる世界
- 主な活動内容
    - GLOBAL VILLAGE プログラム
        - 世界 70 カ国以上で住まいの問題に取り組んでいる
            - カンボジア、ベトナム、ネパールに派遣を行っている
        - 海外での住居建築活動
        - その国の環境に合わせた住居を作成(津波に強い家など)
    - 地域おこしの「江田島プロジェクト」

        - 古民家の修理、耕作放棄地の整備、子供食堂のお手伝いなどを毎年現地に行き活動している。
    - 大阪・釜ヶ崎での路上生活者支援
    - 子ども食堂の運営・支援
    - 現在の方針：国内派遣の拡大
    - ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン
        - 同志社 Habitat の母団体
        - 運営ボランティアとともに海外での家づくり、若者向けキャンペーン、災害支援、国内の住まいに困る人々への支援を行っている
    - 参照：https://etajimapj2025.jimdofree.com/、https://habitatjp.org/、https://www.d-live.info/club/culture/1154